



ひとが環境を思いやり行動できる 循環・共生のまち はりま

(播磨町環境基本計画)

<概要版>



令和3年3月

播磨町

計画の概要・進捗管理

策定の経緯と目的

今日の環境問題は、ごみの増加、水質汚濁、ヒートアイランド現象、自然の喪失といった身近な問題から、地球温暖化などの地球規模の問題に至るまで多岐にわたります。このような環境問題の多様化は、物質的な豊かさを重視する経済活動やライフスタイルなどが原因であり、特に地球温暖化については、生物多様性をもとより人類の存続をも脅かす恐れが指摘されています。

私たちは、日々刻々と変化している社会や経済の状況を踏まえながら、かけがえのない環境を未来の世代に引き継いでいかなければなりません。

現行の「播磨町環境基本計画」の計画期間が 2021（令和3）年3月に計画期間満了を迎え、社会環境の変化や人口減少社会への移行、2030 アジェンダ（SDGs※（エス・ディー・ジーズ））や COP21 におけるパリ協定の採択、生物多様性の保全への対応、気候変動への適応など、新たな環境課題に対応するために、新たな「播磨町環境基本計画（以下「本計画」といいます。）」を策定し、環境の保全等に関するさらなる取組を推進していきます。

※「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals、「SDGs」）は、17 のゴールと、ゴールごとに設定された合計 169 のターゲットから構成されています。SDGs は、世界中の全ての国が普遍的に取り組むものであり、我が国も積極的に取り組んでいます。

計画の期間

2021（令和3）年度から 2030（令和 12）年度までの 10 年間とします。ただし、今後の社会情勢の変化及び新たな環境問題などに柔軟に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行います。

計画の推進体制と進捗管理

本計画の推進にあたっては、町民・事業者・町の各主体が当事者意識を持ち、目標の達成に向けて取り組んでいくことが重要であることから、各主体がその役割に応じた取組を進め、三者が連携・協働することで効果的かつ着実に計画を推進していきます。

環境問題の中には本町だけで対応ができないものもあるため、必要に応じて兵庫県や近隣市町と連携した取組を進めます。

また、本計画を効果的に推進するには、進捗状況を把握・管理し、町民に公表していくとともに、取組の評価や点検を行い、問題や課題が発生した場合は速やかな措置を講じ、計画を見直していくことが重要です。

このことを踏まえ、本計画の進行をPDCA（計画→実行→評価→見直し）のサイクルに基づき管理します。

本計画の施策や取組の進捗状況、数値目標の達成状況などについて、次期計画策定時に評価を行い、将来の取組に反映するとともに、必要に応じて本計画の見直しを行います。

◆SDGs 17の目標◆

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する</p>
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p>	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>	 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護・回復・持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する</p>	 <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する</p>
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p>	

めざすべき環境像と基本目標

【めざすべき環境像】

ひとが環境を思いやり行動できる 循環・共生のまち はりま

播磨町は瀬戸内に面した播磨平野平地部に位置しており、面積は9.13平方キロメートルと兵庫県で最も小さい町です。本町は、大中遺跡にみられるように古代からの営みがあり、今里傳兵衛による新井用水の整備、ジョセフ・ヒコによる日本最初の新聞発刊などの誇るべき歴史と文化を有しています。また、かつては海を望む田園の風景が広がっていましたが、道路網や鉄道網の発達により交通至便な町となり、現在では平地部は住宅用地、臨海部は埋立地による人工島で工業用地として発展しています。

このような中で、住民・事業者・行政の協働により、ごみ減量などの取組や良好な生活環境の維持、自然環境の保全などが進められています。

今後、自然環境と地域の社会・経済活動との調和を図り、環境にも人にもやさしい持続可能なまちをめざすため、「めざすべき環境像」を設定し、その実現に取り組みます。

基本目標	取組
1 環境を思いやるひとが育ち・行動できるまち	1-1 ひとづくり (1) 意識啓発の推進 (2) 環境教育の推進 (3) 環境学習の推進 1-2 活動支援 (1) 環境活動団体の支援 (2) 事業者の取組支援
2 自然・文化が共生できるまち	2-1 自然環境の保全 (1) 海・河川・ため池の水辺環境の保全・再生 (2) 緑の保全・再生 2-2 生物多様性の保全・再生 (1) 動植物とふれあう場の充実 (2) 外来生物対策の強化 2-3 まちの文化の保存・活用 (1) 歴史資源や文化財の保存・活用 (2) 町民文化の振興
3 安心できる生活環境と資源循環があるまち	3-1 公害の防止 (1) 公害発生防止のための監視の推進 (2) 生活排水の適正処理の推進 3-2 廃棄物処理・環境美化 (1) 3Rの推進 (2) 廃棄物の適正処理 (3) 環境美化の取組の推進
4 地球を思いやり環境保全に貢献するまち	4-1 地球温暖化対策 (1) 省エネルギー活動の促進 (2) 再生可能エネルギーの利用促進 (3) 地球温暖化緩和策の推進 (4) 地球温暖化適応策の推進

<重点的な取組>

- 情報：多様な機会での環境に関する積極的な情報発信・交流
- 行動：ごみの少ない・美しい町並みの保全
- 協働：住民・事業者・行政がつながって取り組む地球温暖化対策

望ましい環境像を実現するための取組

1 環境を思いやるひとが育ち・行動できるまち



■町民・事業者の皆さんに取り組んでいただきたい環境配慮行動

町民

■ひとつづくり

- ・町や県が開催する環境に関する研修会やイベントのほか、地域の自然観察会などの体験活動に積極的に参加し、環境に対する関心や認識を深めましょう。
- ・環境に関する情報に関心を持ち、理解を深め行動しましょう。また、町などが行う情報収集に協力しましょう。

■活動支援

- ・地域組織や環境関連団体、事業者などの環境保全活動に積極的に参加・協力しましょう。
- ・地域における環境問題・課題は、地域で共有し解決を図りましょう。
- ・学校やイベントなどで学んだ環境に関する知識を、家族や友人に伝え、共有しましょう。

事業者

■ひとつづくり

- ・町や県が開催する環境に関する研修会やイベントのほか、地域の自然観察会などの体験活動に積極的に参加・協力し、環境に対する関心や認識を深めましょう。
- ・環境に関する情報に関心を持ち、理解を深め行動しましょう。また、町などが行う情報収集に協力しましょう。
- ・環境に関する教育や研修を行い、環境保全を担う人材を育成しましょう。

■活動支援

- ・CSR※活動として、地域組織や環境関連団体などの環境保全活動に積極的に参加・協力しましょう。
- ・小・中学校の事業所見学などには積極的に協力しましょう。
- ・自社で行う環境に配慮した製品の利用・製造や環境保全活動について、ホームページやチラシなどで積極的に発信しましょう。

※CSR…Corporate Social Responsibility、企業の社会的責任のこと。

町の取組方針

1-1 ひとづくり

(1) 意識啓発の推進

- 子どもたちが町の多様な地域資源について学ぶ機会や施設・教材の充実、職員の環境保全意識の向上
- 身近な環境の状況や地球環境問題、環境保全につながる行動などの情報収集・整備と情報発信

(2) 環境教育の推進

- 子どもたちが自然環境や歴史文化などを学ぶ機会や教材等の充実
- 農業体験や川遊び、身近な自然の観察など、自然の大切さを学ぶことができる機会と場の提供

(3) 環境学習の推進

- 町民や事業者が環境に対して理解を深める機会を増加


1-2 活動支援

(1) 環境活動団体の支援

- 地域組織や環境関連団体の活動の場の提供や周知などの支援
- 環境教育・環境学習等での住民団体や企業等との連携、町民団体等に対する積極的な支援
- 専門知識や経験を有し、環境学習・教育を実施できる企画・運営能力を持った指導者等の育成と活用

(2) 事業者の取組支援

- 環境配慮指針の周知による、事業活動における積極的な CSR 活動のサポート
- 環境問題や本町における環境保全活動等に関する情報の集約と情報発信

- 
- ・学校で、環境についてどんなことを学んだかな？
 - ・町のホームページや「広報はりま」で環境のことを知ろう！
 - ・喜瀬川では、水生生物観察会をしているよ！



- ・環境を守るための活動に参加してみよう！
- ・町内の事業者が取り組む「環境にやさしいこと」を調べてみよう！
- ・「SDGs」の17のゴールを表示している会社を探してみよう！

2 自然・文化が共生できるまち



■町民・事業者の皆さんに取り組んでいただきたい環境配慮行動

町民

■自然環境の保全

- ・地域の自然や生物を保全する活動や景観づくり活動に積極的に参加・協力しましょう。
- ・河川、池、海、公園などへのごみのポイ捨て・不法投棄は絶対にやめましょう。

■生物多様性の保全・再生

- ・希少な動植物の採取や捕獲を控えましょう。
- ・地域に生息・生育していない生物を放さないようにしましょう。
- ・地域で開催される自然の再生・保全活動や自然体験活動にすすんで参加しましょう。

■まちの文化の保存・活用

- ・地域の祭りの開催に協力するとともに、関連した行事には積極的に参加しましょう。
- ・企画展や講演会などを通じて、地域の歴史や文化に関心を持ちましょう。

事業者

■自然環境の保全

- ・地域の自然や生物を保全する活動や景観づくり活動に積極的に参加・協力しましょう。
- ・工事等の実施にあたっては、環境保全対策を実施するなど環境に配慮しましょう。
- ・事業活動で発生した廃棄物は適切に処理しましょう。

■生物多様性の保全・再生

- ・希少な動植物の採取や捕獲を控えましょう。
- ・地元農水産物の販売や利用を進め、地域活性化につなげましょう。

■まちの文化の保存・活用

- ・地域の歴史や文化の保存・継承のための活動などに参加・協力しましょう。

播磨町内には、以下のような在来種へ影響を及ぼす外来生物が生息しています。外来生物を放すことは生態系の危機の恐れがあることから、町では外来生物の駆除に取り組んでいます。

- ① **ミシシippアカミミガメ**: 餌や日光浴場所等で競合、魚類等に影響
- ② **アライグマ**: 捕食対象が魚類・鳥類・昆虫類・野菜・穀物等と幅広い
- ③ **ヌートリア**: 植物を大量に捕食し、水鳥等と餌資源をめぐる競合関係
- ④ **園芸スイレン**: 在来の水生植物が行う光合成を阻害し、貧酸素状態に
- ⑤ **ナガエツルノゲイトウ**: 在来植生と競合したり、水流を阻害して水生生物の生活を阻害

資料: 環境省、なごや生物多様性保全活動協議会、庁内資料

①



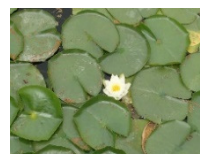
②



③



④



⑤



町の取組方針

2-1 自然環境の保全

(1) 海・河川・ため池の水辺環境の保全・再生

- 地域と連携した河川やため池、海などの保全・再生

(2) 緑の保全・再生

- 本町の身近な緑を使い、みんなで取り組む、より質の高い生活環境づくり

2-2 生物多様性の保全・再生

(1) 動植物とふれあう場の充実

- 町の中に生息・生育する希少野生生物の周知と保全
- 環境や生物に配慮した持続可能な産業の振興による、貴重な動植物の生息・生育環境の保全

(2) 外来生物対策の強化

- 県と連携した情報発信などで、外来生物の侵入の未然防止や分布拡大の防止
- 外来生物の発見時、速やかな情報提供、生息・生育調査の実施、国・県・近隣自治体等との連携による町外からの侵入防止対策及び繁殖防止対策

2-3 まちの文化の保存・活用

(1) 歴史資源や文化財の保存・活用

- 地域の歴史・文化遺産の保存・活用、郷土文化に関する学習機会の確保や後継者の育成
- 町内の歴史資源や文化財に関する積極的な情報発信
- 歴史資源や文化財の広域的な活用と、交流人口などの増加による地域の活性化

(2) 町民文化の振興

- 町民が主体となった地域の伝統的な文化を活かした、環境学習、まちづくり活動などの支援
- 伝承された伝統行事や祭りの記録の保存による、後世への伝承と担い手の育成
- 歴史文化遺産の価値を再認識できる学習機会の提供や啓発活動による、郷土への愛着醸成と地域活性化

- ・町内にある公園は、気持ちよく過ごせるよう、大切にしよう!
- ・町内で見かける緑やホテルなど希少な生物を大切にしたいね!
- ・外来生物が町外から入ってきたり分布が広がったりするのを防ごう!
- ・今里傳兵衛、ジョセフ・ヒコは、どんなことをしたのかな?



3 安心できる生活環境と資源循環があるまち



■町民・事業者の皆さんに取り組んでいただきたい環境配慮行動

町民

■公害の防止

- ・家庭排水の適正な処理、下水道への接続などにより海や河川、池の水質への負荷を軽減しましょう。
- ・環境への負荷が少ない交通手段の選択や自動車の適正な使用、ごみの野焼きの禁止などにより日常生活に伴う大気への負荷をできるだけ軽減しましょう。
- ・生活環境の状況、行政や事業者の環境保全への取組に関心を持ち、情報を把握しましょう。

■廃棄物処理・環境美化

- ・日常生活の中で3Rに積極的に取り組み、ごみの減量化、食品ロスの削減、資源の有効利用に取り組みましょう。
- ・道路、河川、海、池などへのごみのポイ捨て・不法投棄は絶対にやめましょう。
- ・地域の清掃活動へ積極的に参加しましょう。
- ・一人ひとりがマイバックの持参に取り組み、レジ袋の削減に取り組みましょう。
- ・空き家・空き地の所有者のみなさんは、草刈りや害虫の駆除など、土地の適正な管理をしましょう。

事業者

■公害の防止

- ・排水基準をはじめ、大気環境・水質などに関する法令などの遵守を徹底しましょう。
- ・騒音、悪臭など、事業活動に伴う環境への負荷を軽減するように努めましょう。
- ・製品の製造・生産過程において、化学物質などの適正な使用や管理を徹底しましょう。
- ・環境負荷の少ない製品を使用しましょう。
- ・公害の未然防止に向けて、従業員の意識向上を図りましょう。

■廃棄物処理・環境美化

- ・事業活動により生じた廃棄物は、自らの責任において適正に処理するとともに、再生品やリサイクルが容易な資材の活用など、事業内容にあわせた3Rに取り組みましょう。
- ・コピー用紙の裏面利用や集約コピーを行いましょう。
- ・過剰なサービスの見直しや製品の長寿命化を進めるなど、廃棄物の発生防止に取り組むことでごみを減量化しましょう。
- ・地域の清掃活動へ積極的に参加しましょう。

<計画の数値目標>

項目名	現状値(年度)	目標値(年度)
ごみの排出量	9,772t(令和元年度)	9,000t(令和11年度)

町の取組方針

3-1 公害の防止

(1) 公害発生防止のための監視の推進

- 大気、騒音・振動、河川水質、有害化学物質などの定期的な測定・調査と、その結果の公表
- 自動車公害防止月間の実施による、自動車からの大気汚染、騒音、振動公害の防止
- 工場・事業所からの汚水や騒音発生など生活への影響の発生時に、適切な対処と事業者に対する指導

(2) 生活排水の適正処理の推進

- 計画的な下水道の整備、老朽管の更新、管路の耐震化
- 水道施設等の水質の監視体制の強化、設備の更新や耐震化
- 風呂の残り湯や雨水の雑用水への利用等に向けた啓発活動、雨水浸透ます、雨水タンク等の情報提供

3-2 廃棄物処理・環境美化

(1) 3Rの推進

- ごみの分別と減量の徹底に向けた情報提供、意識啓発
- 食べ残しや買い過ぎ防止などの食品ロスの防止による、生ごみの発生抑制
- ICTを活用したペーパーレス化などによる、紙の使用量の削減
- 建設副産物のリサイクルで、公共工事における再生資材の積極的採用等
- ごみの分別・出し方について、ホームページ等による周知徹底
- 不要なレジ袋の排出規制に取り組んでもらえるよう、マイバッグの積極的な利用について情報発信

(2) 廃棄物の適正処理

- 廃棄物処理の広域化移行の周知
- 処理困難物や廃家電品などが引き取り可能な製造元や販売店等の紹介
- スプレー缶やカセットボンベ等の適正な排出方法を周知し、安全な体制による収集と処理の実施
- 大規模災害を意識した訓練による、廃棄物処理施設における防災機能の強化
- 町民や事業所へのごみ削減の啓発

(3) 環境美化の取組の推進

- 不法投棄パトロールや看板・監視カメラの設置、不法投棄の未然防止やごみの野焼き防止
- 地域住民や事業者等が実施する環境美化活動や清掃活動について、広報活動や廃棄物の処分等の支援
- 各種イベントや人が集まる場所等での、散乱ごみの減少に向けた啓発活動の実施

- ・ これからもずっと水や空気がきれいで、静かな生活環境だといいね!
- ・ 食品ロスを無くして、生ごみを減らしていこう!
- ・ ごみはポイ捨てせず、正しく分別するよ!
- ・ 新しいごみ処理の方法って何か、調べてみよう!



4 地球を思いやり環境保全に貢献するまち



■ 町民・事業者の皆さんに取り組んでいただきたい環境配慮行動

町民

■ 地球温暖化対策

- ・太陽光発電や薪・ペレットストーブなどの再生可能エネルギーの導入など、低炭素なエネルギーの利用を検討しましょう。
- ・日常において、こまめな消灯、適切な温度設定、節水、エコドライブ、緑のカーテンの設置など、低炭素なライフスタイルを意識して省エネに取り組みましょう。
- ・自動車や家電、住宅・社屋など身の回りのものを選ぶとき、「二酸化炭素の排出を抑える」ことに注目して選択しましょう。
 - ①低炭素製品への買い替え
 - ②低炭素サービスの選択
 - ③低炭素なライフスタイルへの転換
- ・温暖化が進むことによって今後リスクが高まる熱中症・暑熱ストレスや感染症、河川洪水などの自然災害などについて、情報を収集して意識を高め、実施可能な対策について取り組みましょう。

事業者

■ 地球温暖化対策

- ・「省エネルギー診断」などを受診し、事業所における省エネルギー対策に取り組むとともに、建物等の改修時には、省エネルギー性能に優れた機器等の導入を検討してみましょう。
- ・社用車の更新などの際には、電気自動車等の購入を検討しましょう。
- ・原料の採取から製品の廃棄までの一連の流れを通して、温室効果ガスの排出量が少ない商品・流通・販売による事業活動に努めましょう。
- ・従業員の通勤に当たっては、必要に応じて徒歩や自転車、公共交通機関の利用を促しましょう。

<計画の数値目標>

項目名	現状値(年度)	目標値(年度)
播磨町の温室効果ガス(CO ₂) 排出量	614,749t-CO ₂ (平成25年度)	454,914t-CO ₂ (令和12年度)*

*国の目標である令和12(2030)年度において、平成25(2013)年度比26.0%減をめざす。

4-1 地球温暖化対策

(1) 省エネルギー活動の促進

- 環境に配慮した生活用品の買い替えやサービスの選択の普及促進
- 住宅や建物における省エネルギーを高める改修に関する情報提供
- ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)等省エネルギー化に資する運用改善等に関する情報提供

(2) 再生可能エネルギーの利用促進

- 環境に優しい再生可能エネルギーに関する情報発信
- 行政自らが率先して、公共施設などにおける太陽光発電をはじめとする設備の導入の推進

(3) 地球温暖化緩和策の推進

- 各種省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入等の強化・拡充、職員による「クールビズ」等の実施
- 緑のカーテンの普及、建築物の屋上・壁面における緑化等の緑の創出
- フロン類を用いた空調機器等の適切な維持管理、適切な処分方法の情報提供
- アイドリングストップなど、エコドライブに関する積極的な啓発活動

(4) 地球温暖化適応策の推進

- 温暖化が進むことによって今後リスクが高まる熱中症や河川洪水、農業への影響などの情報提供
- 豪雨対策として、雨水幹線や雨水ポンプ場の整備などの治水対策
- 熱中症対策として、情報提供、高齢者等への積極的な啓発活動、室内での発症の危険性への注意喚起
- 感染症対策として、ウイルスや感染状況の情報公開、ワクチンの接種、上下水道の維持



- ・再生可能エネルギーにはどんなものがあるかな？
- ・地球温暖化はなぜ起きるのかな？
- ・「ZEH」「クールビズ」「緑のカーテン」「アイドリングストップ」…、気になる言葉が色々あるね。

- ・地球にやさしい製品や行動って何があるかな？
- ・地球温暖化が進むとどうになってしまうの？
- ・自分ができる「エコ」なことって何かな？

